

2015年11月の叙任式パーティーで司会を担当された野田幹子さんを訪ねた。指定されたワインバー Canonは白金台駅から徒歩10分。店に入るとそこは大人の雰囲気、居心地の良いカウンターとボックス席が配置されている。

実は野田さんは歌手の他にワインバー Canonの店主としての顔も持つ。ただし店 Canonは7月でいったん休止。「来年3月には歌手デビュー 30周年、ソムリエ20周年という節目の年になるので、一念発起して新しい青春をスタートさせたい。新Canonも」と、今の決意を語ってくれた。

彼女がチーズを好きになったのは小学生の時から。給食にチーズが出ると友達の分まで奪うくらいの勢いだったという。地元神戸の「六甲牧場」でチーズフォンデュを食べたり、乳

搾りやバター作りを体験したりして育つ。1997年からチーズを仕入販売し、のめり込んでいった。「チーズは突き詰めれば突き詰めるほど面白い。生徒を連れてフランスへ勉強会に行くこともあれば、各ワインスクールやセミナーの仕事を受け、講師もしてきました」。

またNHKのEテレで、時代の半歩先を行くライフスタイルを提案する「まる得マガジン」では、野田さんの売り込んだチーズ企画が採用され、生徒がどっと増えたという。

パリへ行くたびにマルシェでチーズをいっぱい買ってくるという野田さんの一番のチーズは? との問いには「チーズでこれ一品というのは難しい。3つならフロマージュ・ブラン、コンテ、季節を感じるシェーヴルかな」。

野田さんの新曲CDは「香音な夜会50th Birthday Special Live」。50歳を迎え次の

新しいお店は、「人が集まってコミュニケーションがある空間。そしてチーズとワインと音楽がある世界を創っていきたい」と。

趣味を仕事に重ねる羨ましい生き方、新生 Canonのステージはどのような彩になるのか。来春のオープンを楽しみに待ちたい。

東京・白金台

ワインバー・Canon

Canon

※ただいま、新しいスタートの準備中

歌手生活30周年 次の飛躍に向けて、情熱を熟成中!



野田幹子 [のだ みきこ]

シンガーソングライター。1987年歌手デビュー。1997年にソムリエ資格を取得し、続いて2000年にはC.P.A.認定チーズプロフェッショナルとなる。(2007年シュヴァリエ叙任)



Canonパーティー時のチーズ品揃え



パリのマルシェでチーズの品定め



大人の空間「Canon canon」は2016年7月でいったんクローズ。再スタートがまちどおしい



最新のCDアルバム「香音な夜会」